

どこが危ないか、いくつわかるかな？

おとしよりにになると、足の筋力（きんりょく）がおとろえ、すり足歩行になりがちです。そのため、若（わか）い人にとって平気な場所でもつまづいたりします。おじいちゃんが部屋のなかにいます。つまづくほかにも、おじいちゃんにとって危険（きけん）だと思ふところをいっしょに考えてみましょう。



危（あぶ）ないところは12箇所（かしよ）あります。